

地球惑星科学委員会 地球惑星科学国際連携分科会
INQUA小委員会(第24期・第2回)議事要旨

日時:令和元年6月29日(土)15:00~16:15

場所:広島大学東京オフィス

〒108-0023 東京都港区芝浦 3-3-6 キャンパス・イノベーションセンター(CIC) 409号室)

【出席】(敬称略)

春山、小口、奥村、久保、齋藤、諏訪、吾妻、鈴木:計8名

【欠席】(敬称略)

川幡、佐藤、北里、佃、原田、松浦、:計6名

オブザーバー:出穂雅実

1. INQUA 大会関連

2019年7月25日から31日にアイルランド、ダブリンで開催される第20回INQUA大会に関して、国際評議員会への対応に関して議論した。日本代表は出穂雅実首都大学東京准教授、副代表は小口高東京大学教授で、国際評議員会に両名で出席することに決定した。第21回の開催地については、提案書をもとに議論し、イタリア、ローマに投票することに仮決定した。次期役員及び次期開催地については、国際評議員会でのプレゼン後、現地でも再度参集し、最終決定することになった。次期コミッションのAdvisory Boardsについては、選考方法も含めて、日本からの意見を送付することになった。ダブリン大会に日本から参加する人たちのメール連絡網を作成するため、INQUA小委員会委員の参加者で共有するメールアドレスを作成することになった。

2. 国際層序委員会第四紀層序小委員会関係

中期更新統基底(チバニアン)の提案進捗状況、完新統の3分、人新統(人類統)の提案進捗状況に関して報告があった。

3. その他

出穂雅実首都大学東京准教授がダブリン大会日本代表となったこと、及び2019-2013年間はINQUA本部からの連絡が出穂准教授に来ることになることから、出穂准教授をINQUA小委員会委員に追加申請することになった。